

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター 福島原発震災に関する研究フォーラム主催
公開研究会

被爆者の語りが国際政治に与える影響

2025年12月5日（金）

10:20~11:50 峰5号館B棟3階ラーニングコモンズ3

講師：佐藤史郎先生（広島市立大学平和研究所・教授）

核兵器使用や拡散をめぐる懸念が世界で高まっている現在、被爆者の語りが核兵器使用に関する思想や倫理に与えた影響を研究している講師から、被爆を経験した人々の言説と国際政治の関係性について学びます。

関心のある方は、ぜひご参加ください。

講師プロフィール：専門領域は国際関係論、安全保障論、平和学。核兵器の使用をめぐる政治と倫理、核兵器の軍縮と不拡散、核兵器廃絶の政治的条件等について研究している。日本平和学会副会長。主な編著書に、『核と被爆者の国際政治学―核兵器の非人道性と安全保障のはざまで』（明石書店、2022年）、『日本外交の論点』（法律文化社、2024年）、『はじめての政治学』（法律文化社、2025年）など。



問い合わせ先：国際学部 清水奈名子

謝辞：本企画は、科研費24K15559による支援を受けています。